

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
北条・北条東	イオン前の協栄三洋跡地沿いの道が狭いので、拡幅できるよう市から協栄三洋にお願いして欲しい。	建設部	土地所有者のパナソニックと協議中。現在、土対法の工事(土の入れ替え)中で、来年の11月以降までかかるということです。その後に報告を受けて、協議がまとまり、了承いただければ、市が測量、分筆、工事となる予定です。
	手前川とパナソニックの間の道が狭いので、手前川に床板を設置し、道を通行しやすくしてもらいたい。	建設部	ご要望の手前川の暗渠化についての要望でございますが、多大な費用を要することから近々での対応は困難(不可能)であります。
	西南の下里川の土手の道路(高南橋から下流に向かって左側)が市道認定されていないので、今後の管理・舗装なども踏まえて市道認定していただきたい。	建設部	加西市道として認定するためには、4m以上の道路幅員が必要等の条件がありますが、下里川の管理道路は3m強しか幅員がないため、市道認定はできません。(市道認定には議会の議決も必要なため、厳正な運用が必要となります。)現在、生活道路の拡幅や改良について、町が工事を行っていただき、市が一定の補助金を支払うような制度を検討中です。制度ができましたらご案内いたします。
	北条市村線と双葉生コンから市村方面の道の交差点について、双葉生コンから当該交差点までは広くグリーンベルトもあるが、当該交差点から市村方面に向かっては通学路になっており、道が屈曲しており狭い。住居の移動が伴うので難しいとの回答であるが、対応をお願いしたい。	建設部	交差点の南の北条市村線について、道路側溝に蓋を掛け、グリーンベルトで子供たちの歩くスペースを整備します。また、交差点北東のカーブミラーが古く見にくいので、新品に更新しました。
	避難場所について、北条の西側から学校や商業施設などの避難所に向かうには河川を渡る必要があり危険であるので、一時避難場所として公民館の利用を検討していただきたい。	政策部	本市が策定する地域防災計画では、自治会が管理するコミュニティ供用施設や公会堂等を一時避難先として位置付けています。豪雨等により開設の必要が生じた際は、速やかに区長様に連絡し、協議の上で開設いたします。
	北条西保育所の跡地の利用についての現状を教えてください。	総務部	北条西保育所の跡地については、立地条件が良く、毎年問い合わせがあるものの売却には至っていません。今後、購入希望者のニーズを聴取しながら、価格の見直し等についても検討します。
	今後の子どもの推移を踏まえた上で、学校の在り方についてどのように考えているのか。	教育委員会	学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。各学校や地域の現状を踏まえ、方針を検討してまいります。

北条・北条東	加西病院の建て替えについての現状と今後の進め方について。	加西病院	新病院建設に向けて、病院側では基本構想・基本計画の策定を始めました。並行して市役所の建設部で建設用地の取得を進めています。今後、用地取得が終了後、造成、建築工事を経て、2030年度の開院を目指します。
	小中学校の統廃合については、今までのしがらみに囚われることなく、子どもが地域差なく高いレベルでの教育を受けられるようにしていただきたい。	教育委員会	学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。各学校や地域の現状をふまえ、方針を検討してまいります。
	都市計画税の廃止についてどのように進めていくのか。	市民部	令和5年9月議会において、条例改正が可決されました。令和6年度から廃止となります。
	タウンミーティングの在り方について、事前に各区長に要望を聞き、タウンミーティングはもっと大きな問題について議論する場としてもらいたい。	総務部	今回のタウンミーティングは市長、副市長、教育長の就任に伴い、可能な限り速やかに地域の皆さまと直接対話する機会を設けたく、開催しました。11月のタウンミーティングでは、新年度予算編成に向けまして、これからの加西市における施策を検討するため、各地区からあらかじめ提出していただいた要望書に基づき、地域の課題、要望事項、地域の将来計画、地域づくりの提言などについて意見交換を実施いたします。加えまして、学校再編につきまして、先日実施しました保護者アンケートの報告と意見交換を実施させていただきます。
	子育て女性の声を聞く場づくりや、ストレスを発散できる場づくりをお願いしたい。	総務部・教育委員会	入園前までの子どもがいる保護者が、親同士の交流や育児の不安や悩みを相談できる場として子育てひろば(ほくぶキッズ、ぜんぼうキッズなど)を開設しています。また、世代性別問わず、多くの皆さまからのご意見が集まるよう、各町の役員の皆さんに参加いただいております「タウンミーティング」に加え、市民の意見を広く聴き、市政に反映するため実施しております「市民ふれあい提案」を、10月1日から「市長への手紙」と名称を変え、意見箱の設置数も2か所から、さらに増設しました。また、10月の市広報にて、専用の郵便はがきの配布及びインターネット上でも意見を書き込めるよう専用フォームをご案内するなど、環境整備を行っているところです。

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担 当	対応詳細
富田	<p>①住宅開発を行うとあったが、市営住宅のことか。                  ②西谷西市営住宅はどうなるのか。また、再入居を断られた住民がいる。なぜか。                  ③西谷西住宅は空き家となっている家屋が多くあるが、入居募集が行われないのはなぜか。</p>	建設部	<p>①戸建ての住宅団地整備を検討しております。</p> <p>②③市営住宅には、公営住宅(一般市営住宅・地域改善対策市営住宅)、特定公共賃貸住宅、その他住宅(改良住宅)に分類されます。西谷西市営住宅は、その他(改良住宅)として位置付けられ、市条例により入居要件が定められています。西谷西団地は昭和47年から数年をかけて建築されており、維持管理を始めてから50年近くが経っています。建物は簡易耐火構造で耐用年数が45年となっているため、耐用年数が過ぎた空き家については受け入れを行っておりません。</p> <p>現在、加西市営住宅として、応募を行っているのは一般市営住宅の耐火構造住宅(耐用年数70年間)である清水団地、別府団地、横尾団地、吉野団地のみとなっています。</p>
	中国道北側の谷町内交差点(中縦2号線 & 谷1号線)でベンガラの段差舗装があり、交通に注意を払ってあるが、交通量が多いため、更に安全対策をお願いしたい。	建設部	通学路交差点の安全対策としてハンプ(凹凸)のご提案がありましたが、ハンプの設置にはデメリット(騒音や急ブレーキ時のタイヤのロック、バイクや自転車の転倒等)も伴います。加西警察へ「横断歩行者等妨害等」の取り締まりを要望しました。(R5.9.9)また、更なる安全対策を検討してまいります。
	西谷東-谷-栗田の用地が確保してある部分について市道としての整備を検討いただきたい。	建設部	現在、社会資本整備総合交付金を活用した通学路の道路改良工事(中野網引線、殿原佐谷線、中野家塚線、吸谷線、豊倉日吉線、山枝殿原線、玉丘常吉線、剣坂野条線)を実施・計画しているところです。これらの道路改良工事の進捗を見ながら、小谷西谷線の事業化について検討を行います。整備に当たっては、2車線の全幅整備でなく、ある一定の幅員(例えば6m)での整備も検討してまいります。
	獣害被害防止の金網ネットの隣接地からの倒木により、ネットが破損している箇所がある。また、ため池堤体、周辺への倒木もある。本来、倒木対応は地権者で行うところであるが、地権者だけの対応は困難である。市からの援助等を検討いただきたい。	産業部	農林整備課では、「集落共有林等の山林を整備することにより美しい里山再生を図る」目的で、町内会等へ補助額上限10万円の伐採費用等の補助金助成を行っています。また、ため池、水路、農道にかかる危険木については、多面的機能支交代付金事業による伐採も可能となっております。各補助事業ともに要件等がありますので、ご相談ください。
	区長への配布物のデジタル化、住民へのお知らせのデジタル化はどうか。	政策部	住民向けのお知らせのデジタル化を含めた防災等の情報伝達システムを年度末までに整備し、必要な世帯には受信用のタブレットを配布します。区長様への配布物は、全区長様にタブレットを配布し、当面の間は紙資料と併用しながらデジタル化を進めていきます。また、各自治会に出向いてのスマホ講座を令和5年10月から翌年1月までの期間で実施いたします。

富田	要望がある道路整備を優先で実施するとあるが、今までの地区区長会で順位付けを行っている道路整備は今後どうなるのか。	建設部	既に地区で順位付けされている修繕箇所については、地元の期待もありますので、その順位で優先して工事を行います。地元で優先順位付けされた箇所が完了した後は、土木課で査定した順位に基づき工事を実施していきます。
	県道三木穴栗線の道路改良(歩道設置)が未整備区間の整備を早急に行っていただきたい。	建設部	県道三木穴栗線の谷町から西谷町の歩道設置は、県の北播磨地域社会基盤整備プログラムに掲載されています。早期に整備に着手していただくよう、県に要望しています。
	PTA会費、美バースデイ収入から学校への30万円出資している。それを基に学校運営をされているが、その実態調査と今後どうすべきか検討いただきたい。	教育委員会	現状を調査し、PTAの負担軽減につながるよう予算措置を講じます。
	市村町公民館前の空き家について、倒壊する恐れがある。所有者は判明しているが、経済的な理由もあり対応されない。市でどうにかできないか。	政策部	市単独事業として「老朽危険空き家撤去事業の補助金(補助率5/6、最高250万円)」がありますが、所有者の同意のもと自治会が申請主体となっていただく必要があります。国県のメニューについても大変厳しい条件等がございますので、まずは担当課へご相談いただきますようお願いいたします。

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
賀茂	通学路になっている道路(市道福住横田線の暗渠内)に泥が溜まっており、雨の時は児童が水たまりを歩いて通学している状態。以前、市に修繕を要望したがまだ実現していない。できれば夏休み中にお願いしたい	建設部	市道を横断している暗渠が非常に小さく、土砂が詰まり、道路排水が路面に溢れ、常に土砂が堆積している状況でした。横断暗渠を開渠(グレーチング)に変更する工事を行いました。
	防災無線(スマホを利用した文字情報システム)について、エリアトーク(音声システム)と一緒にできないのか？エリアトークも導入して10年が経ったので古い機材を交換している。	政策部	7月区長発送で情報伝達システムの今後の方針に関する文書にてお伝えいたしましたとおり、大変申し訳ございませんが、エリアトークへの接続は想定していません。今後につきましては、現在導入を進めております情報伝達システムによる代用をお願いいたします。
	九会と富合は今年度(音声システムの)予算がついているのはなぜか？自衛隊から離れたところは難しいということか。	政策部	令和5年度は、防衛省の補助金を活用して九会地区7町、富合地区4町に簡易無線の戸別受信機の設置を進めています。「防衛施設周辺整備事業」として、自衛隊演習場等から一定の範囲内の地域が対象とされています。
	防災無線に関して(エリアトークを使うのかどうかを含めて)市の方針を明確に出してほしい。	政策部	7月区長発送で情報伝達システムの今後の方針に関する文書にてお伝えいたしましたとおり、大変申し訳ございませんが、エリアトークへの接続は想定していません。今後につきましては、現在導入を進めております情報伝達システムによる代用をお願いいたします。
	崩れかけている空き家が町内にある、市道の上に瓦が落ちている状態。担当課と相談しているが話が進まない。所有者を特定して指導書類を送っても進まない。空き家の条例があるが、市が状況を把握して、住民に危険が及ばないように、なんとかしてほしい。	政策部	ご質問いただいております空家は、相続放棄をされており、解体撤去を行うことが非常に困難な状況です。相続放棄をされたとしても管理責任は伴いますので、空家の保存に関し、相続放棄後の管理義務者と協議を進めていきたいところですが、管理義務者と連絡がつかないため時間がかかっている状況です。引き続き対応をしていきます。
	道路修繕について、5~7年単位で予算を取ってしっかり取り組んでほしい。9月補正予算も思いきってやってほしい。	建設部	市民の生活を支える道路の修繕は安全・安心のまちづくりに欠かせないものです。現在、中規模修繕・小規模修繕を合わせると約150ヶ所の要望を受けています。人員増と予算確保を要望し、修繕事業を進めていきたいと考えています。9月議会にて、3億円の補正予算が承認されましたので、傷みの激しい幹線道路の修繕と、積み残しとなっている小規模修繕工事を優先順で今年度中に実施する予定です。

	<p>以前のタウンミーティングでもお願いしたが、県道(山下飾東線)と農免道路(市道剣坂野条線)の交差点周辺のこと、40年以上所有者との土地のトラブルがあって、県が工事しようとしたら止まってしまった。町としても資料を作ったりして努力してきたが、本人と交渉できない。親族と話しても本人には伝わらない。市も尽力してくれたが難しい。強制的に工事できる方法はないのか？本当は通学路になる予定の道路だが、子供たちは遠回りして通学している。早く完成させてほしい。</p>	<p>建設部</p>	<p>過去30年間にわたり、難航している課題です。時間がかかってでも慎重に交渉を続けてまいります。</p>
<p>賀茂</p>	<p>学校再編のことで、以前の計画では小学校は残り、中学校はなくなるイメージを持っていた。出身者となれば小学校が残ることはうれしいが、子供たちのことを考えると年老いた者のノスタルジーに浸っていてよいのか？私は多くの子供たちと交流できる環境、2クラスはある小学校が良い。多くの子供と関われるチャンスを作ってほしい。 中学校については、2校にする案は良いと思っていた。他市から見て加西は凄いいと思われる学校を作ってほしい。数合わせではなく、お金がかかるから再編するのではなく、魅力ある再編をお願いしたい。</p>	<p>教育委員会</p>	<p>学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。 各学校や地域の現状を踏まえ、方針を検討してまいります。</p>

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
下里	下里地区地域づくり協議会の地域拠点となる事務所の設置を要望する。現在、生涯学習課が所管する善防公民館内での設置を協議しているところだが、提案されている場所は非常に狭く環境が悪い。もう少し何とかならないか。	地域部	下里地区地域づくり協議会と協議を重ねながら、善防公民館を事務所機能として利用したい頻度や用途の整理を行い、キャビネット、看板の設置、利用の仕方等について、概ね合意をしております。今後、実際の利用開始に向けて、詳細を詰めていく段階となっております。
	地域拠点は公民館でなければならないと考えている。事務等も公民館職員に担ってほしいとも思っている。公民館をなぜ拠点施設にしないのか	教育委員会	ふるさと創造会議の拠点については、ふるさと創造会議と調整を図りながら、適切に対処しています。
	直近の問題として高齢者のことについてもう少し加西市として対策してほしい。具体的には高齢者の足の確保である公共交通については、ハードやシステムは行政が整備し、付き添いなどのソフト部分は地域が担うなどの形が望ましいと思う。高齢者に対することはやはり大事だと思うのでもう少し行政としても考えてほしい。	政策部	令和5年3月に策定した加西市地域公共交通計画に定める「めざすべき公共交通ネットワーク」に基づき、階層ごとに役割分担を図りながら持続可能な公共交通の確保・維持に向けた行政支援を行っています。また、地域内交通に関しては、地域主体型交通の導入支援を計画の重点事業に掲げており、地域の実情に合った公共交通の導入に向けた支援を実施しているところであります。
	少子化が深刻化しているが、学校の統廃合について12年間進まなかった。とにかく大車輪で進めてほしい。教育長に要望します。	教育委員会	学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。各学校や地域の現状を踏まえ、方針を検討してまいります。
	病院の課題について、年間の赤字額と現状の医師数を教えてほしい。	加西病院	経常収支の推移は、H29＝△2.2億、H30＝△3.5億、R1＝△4.1億、R2＝2.2億、R3＝11.5億、R4＝9.1億 となっております。市からの繰入がH29の11.45億から7.5億まで減少していることを合わせて考えると、事業規模を縮小しながら経営も一定改善していると考えています。また、医師数については、H29＝37人、H30＝38人、R1＝32人、R2＝33人、R3＝36人、R4＝31人で、現在は25人（臨床研修医除く）となっております。
	市役所に電話すると冒頭に出てくる録音のことわりメッセージについて、あれは何らかのサービスの向上に役立っているとは思えない。時間はわずかだが、そのメッセージが流れている間もかけた方が料金を負担している。開かれた市役所であるなら、その辺の配慮をお願いしたい。	総務部	市役所に電話をした際にすぐにつながるように廃止いたしました。

	<p>①障がい者福祉の領域で、加西市の相談支援事業は大変すばらしいものがある。これまで積み上げてきた充実した相談支援事業を続けて発展させてほしい。</p> <p>②障がい者福祉の領域でも8050問題がある、そしてその予備軍も多くあると認識している。市の福祉計画においても盛り込み対応した施策の展開を期待する。</p> <p>③社会福祉の人材確保について市を挙げてやってほしい。</p>	福祉部	<p>①②③含めて、加西市では障害者自立支援協議会による障がい者福祉の向上に向けた課題を話し合う機会を設け、障がいをお持ちの方々、その家族が地域で自分らしい生活が継続して営めるように、情報の共有やより良い支援の在り方について検討を継続的に行っています。また課題の解決として地域生活支援拠点の面的整備を推進しているところです。今年度には、緊急時短期入所空床確保事業や単独型短期入所施設整備事業を実施し、8050問題や親亡き後への不安を解消するとともに、相談支援事業所開設等補助事業により人材確保にも努めています。これからも、当事者の方に耳を傾け、寄り添った支援、施策を行っていきたくと考えています。</p>
下里	<p>マイナンバーカードについて反対なのだがみなさんはどう思われるか？それとPCR検査なども信用できないと思っているがどう思われるか。</p>	市民部・福祉部	<p>&lt;マイナンバー&gt; マイナンバーカードは、健康保険証としての利用や、電子証明書を使用したコンビニ交付サービスを利用できるなど、日常生活の中で利用できるシーンが広がっています。 取得の申請は義務ではありませんが、国民生活の利便性の向上に資するものですので、本市としても普及に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>&lt;PCR検査&gt;現在のところ、PCR検査が最も早く感染者を見つけ出すことができる検査方法です。感染が疑われる方や濃厚接触者に対してできるだけ速やかに検査を行うことで、陽性者を早期に見つけ、周辺への感染予防対策を十分に行うことができるようになります。偽陰性が含まれるなど、精度の問題もありますが、現状では最も有効な検査方法だと認識しております。</p>
	<p>病院について、北海道夕張市の病院の現状について知っていたら教えてほしい。</p>	加西病院	<p>夕張市は市の財政破綻の結果、同市立総合病院が閉院し、19床の診療所に縮小しました。全国の自治体病院の多くは市からの支援を受け、病院運営を行っております。市の財政の負担軽減のためにも病院経営の改善に向け努力いたします。</p>

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
九会	水稲農業の衰退を受けて、国庫に農地を没収して欲しい。新しい制度や非伝統的な土地管理策の提案を望む。特に、放棄田や草刈りの問題対策が必要。地区依存ではなく、市からの積極的な対応を期待している。	産業部	相続土地国庫帰属制度が令和5年4月から始まっていますが、農地については難しいようです。農地は食料生産の側面と景観形成の側面を持ち合わせており、すぐに解決できないものが多く、地域と話し合いながら解決策を見つけていきたいと考えています。
	以前、ライオンズクラブが主催する4中学校対抗の親善スポーツ大会があったが、生徒数の減少や部活動の消失で現在は開催できない。これは残念なことだ。また、網引湿原で小学3年生を受け入れていて感じるのには、少人数の学校の子供たちは大きな学校の子供たちと比べて活気がないように見受けられる。そのため、小中学校の統廃合を進め、子供たちの将来を優先した対策を市民と協力して進めるべきだと思う。	教育委員会	学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。 各学校や地域の現状を踏まえ、方針を検討してまいります。
	町内の公会堂の交差点は危険で、危機管理課により看板を設置したばかりだが、大きな事故があった。町内の安全のために有効な施策をとってほしい。	建設部	ご指摘の交差点の安全対策としてカーブミラーや注意喚起の看板を設置しましたが事故が絶えない状況です。特に市道から県道に右左折する時に県道を北上してくる車両が非常に目視しづらく、交差点の南西角のお宅に、植栽の伐採をお願いしたところ承諾を得ることができましたので、伐採しました。完璧な安全対策は難しいですが、少しでも目視しやすくなりました。
	コミュニティ無線について、音声不備、通信障害があり、苦情を市に申し立てたがその後の回答がない。状況説明をしてほしい。	政策部	音声不備、通信障害のご指摘を受け、本体の点検を行ったところSDカードに障害があることが判明しました。 10月6日に機器の取り換えを行いましたので、通信状況のご確認をお願いいたします。
	一年前に市を通じて警察へ横断歩道の設置を希望しているが、未だ回答がない。	建設部	横断歩道設置を加西警察と協議しました。 横断歩道設置の最低条件としては、①通学路指定されていること(通学路は集合場所から学校まで)、②交通量及び横断歩行者が多いこと、③児童が横断待ちできる滞留スペースが整備されていること。以上の条件を満たす必要があり、現状では難しいとの回答でありました。
	去年までのあり方検討のなかで議論が、急がれていたのは、学校の老朽化問題と長寿命化計画を対処しなければならないこともあったと思う。しかし、一度立ち止まり再考するとなるとスケジュール的にどうなるのか。	教育委員会	学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。 各学校や地域の現状を踏まえ、方針を検討してまいります。
	子供の通学路に危険箇所があり、防犯カメラの設置を要望しますが、補助が制限されている。市の対応拡大を求める。	政策部	防犯カメラの設置補助事業については、台数や用途等の制限がありますが、本年度から市主体事業になりましたので、制限を緩和するとともに、補助できるように検討いたします。

九会	田原町駅前の見通しの悪い交差点の安全対策を求める。	政策部・建設部	<p>田原駅西の踏切の安全対策については、過去から要望を行ってききましたが、北条鉄道からは「国等関係機関との手続きや、運行時間外の工事、費用自体も高額で、非常にハードルが高く困難」との回答でした。</p> <p>この度の要望を受け、再度、要望を行ったところ、「地域に愛される鉄道として、問題解決に取り組みたいので、加西市にも協力をお願いしたい」との発言をいただきました。</p> <p>遮断機の移設には、近畿運輸局との協議や承認、また、安全輸送施設整備補助金の採択が必要となりますが、令和7年度の整備を目標に手続きを進めてまいります。</p> <p>整備までの間は、暫定的ですが、車道の東側の外側線を絞り、子供たちの歩くスペースを確保いたしました。</p>
	通学距離が増える場合の送迎バス提供や、少子化に伴い、現状でも送迎バスの提供も望む。	教育委員会	<p>学校再編とともに、登下校の安全確保についても各学校や地域の現状をふまえ、検討してまいります。</p>

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
富合	5市1町がそれぞれ頑張っている。各市長がそれぞれ個性があるが、仲良く取り組んで欲しい。	総務部	引き続き、積極的なコミュニケーションを図り、連携してまいります。
	中学校の構想会議や病院の答申が出たのに、何故、止めたのか。お金も時間もかけてもったいない。今後どうするのか。	教育委員会・加西病院	学校再編に関しては、11月にタウンミーティングを開催し、1月に方針発表と説明会を行う予定です。各学校や地域の現状を踏まえ、方針を検討してまいります。 また、建設工事中の病院運営や建築工事費の関係から再度、新しい場所での新病院建設計画を進めています。現在、病院側では基本構想・基本計画の策定作業を始めました。並行して市役所の建設部で建設用地の取得を進めています。今後、用地取得が終了後、造成、建築工事を経て、2030年度の開院を目指します。
	病院について、70億から140億になるうがどっちでも良いが、地域のための病院なのか、どのような病院を目指すのかだと思う。 受入能力が無い原因は医者がいない。それではどのようにするのか。 市長は病院をどのようにしたいのか。市民のよりどころとは最後は病院になる。建て替えよりも先に考えてほしい。 神戸大を頼りにしているだけでは、医者の確保は難しい。	加西病院	10月より策定する新病院の基本構想・基本計画の中で、将来の経営収支の見通しと改善計画を行っていきます。そのうえで医師確保は最重要課題であり、今後も継続して、市長、院長ともに神戸大学へ派遣依頼を行っていくとともに、将来加西病院で医師として働く意思を持っている学生への奨学金制度も新たに導入し、県の養成医の受入にも力を入れてまいります。
	常吉の信号(東産業団地へ行く交差点)に歩道が無い。夜間の自転車で通勤者が溜まっている。今年度、実施するのか確認したい。 国道372号線のバイパスが豊倉町につながり、産業団地内の道がバイパスになるのか。それであれば、より歩道が必要となるのではないか。	建設部	市道玉丘常吉線の中川原橋の歩道橋設置については、今年度設計、来年度工事を目標に作業を行っているところです。

富合	<p>総合計画の進捗を確認する会議に出たが、昨年の成績を見てもどうかかわからない。市長は、これからの10年をどう見ているのか。前市長とは違うことを目指していると感じている。市の担当者へはどのような指示を出しているのか。</p>	政策部	<p>市の最上位計画に位置付けられている「加西市総合計画」は、本市が目指すべきまちの将来像の実現に向けた基本的な方向性を示す「基本構想」、基本構想を実現するための施策を示す「基本計画」、そして基本計画の施策の実施状況の見直しを行う「実施計画」の3層構造となっており、基本構想は10年、基本計画は5年、実施計画は3年の計画で、現在進行中の「第6次加西市総合計画」は、令和2年度末に策定し、令和12年度までの10年計画となっております。そして、毎年、総合計画の進捗を確認する会議として加西市総合政策審議会を開催しておりますが、会議内で評価・検証を行っている内容は「基本計画」「実施計画」部分となり、市民要望への対応は総合計画における基本計画に示されている施策の実施又は施策の中止の範囲であることから、基本構想に示している将来都市像を目指す総合計画の根幹に関わる部分ではございません。むしろ、市の最上位計画である「総合計画」の基本構想は市長が変わるたびに変更すべきものではないと考えており、今後も市民の声を聞きながら、本市が目指すべきまちの将来像の実現に向けて市政運営を担ってまいりたいと考えております。</p>
	<p>人口減、農業に関わる人の減少を話され、営農組合を中心に維持していくとのことであるが、営農の無いところもあるので、ほかに方法が無いか考えて欲しい。</p>	産業部	<p>集落ごとの課題もあると思いますので、個別で相談対応してまいります。</p>
	<p>山枝町の北側でインター周辺の開発が進んでいる。雨水などが万願寺川に流れこまない対策をしているのか。</p>	建設部	<p>加西インター産業団地整備にあたり、各工区で県の「重要調整池の設置に関する技術的基準」に基づき、調整池を設置します。ご安心下さい。</p>
	<p>山枝町だが、万願寺川のカーブのところに砂が堆積している。県だと思いが市から話をしたい。</p>	建設部	<p>加東土木事務所河川砂防課では計画的に土砂の撤去を行っています。当該箇所についても予定箇所に加えていただくよう要望します。</p>
	<p>都染町に高速バスの停留所がある。北側・南側も利用が増えてきた。車のライトの明かりが家のほうを向いて照らされるので、注意喚起の掲示が欲しい。また、北側と南側へ移動する交通量が増えた。安全対策をして欲しい。防犯カメラを駐車場だけでなく、もう1か所設置を希望する。</p>	政策部 建設部	<p>カーブミラーの設置を専門業者に現地確認して頂きましたが「角度が合わず見えない」とのことでした。 中国道の法面の草で見通しが悪くなっていたので、Nexco西日本に依頼し、伐採をしてもらいました。完全な安全対策ではありませんが、かなり見通しが良くなりました。 また、注意喚起の掲示についても、ご相談をいただき、対応しております。なお、防犯カメラの設置については原則、自治会にてお願いしておりますが、市で補助事業もごございますので、防災課までご相談ください。</p>

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
日吉	高齢化、若者の流出により日吉地区の人口が減っている。若い人が転入しないと、人口は増えない。若者が住みやすい環境を整えないといけない。市はどのように考えているのか。	建設部・政策部	これから子どもを産み育てる若者世代の転出抑制、転入促進に向け、「子育て応援5つの無料化」や奨学金返還の補助、家賃の補助等様々な施策を実施しています。特に「子育て応援5つの無料化」は全国でも先進的な取り組みで、全国から高い注目を集めつつあります。これらの取り組みが、本市の魅力として認知度を上げる一助となっています。しかし、移住を決定する際には、これらの施策だけではなく、住宅環境や教育・医療環境、そして雇用環境など、多角的な視点からのアプローチが必要だと考えております。全市的な魅力向上とともに、地域との関わりを重視し、郷土への愛着を深める工夫も続けて参ります。これにより、本市での生活満足度の高まりを生み出すと期待しています。
	河内町では高齢化が進み、空き家も増えてきている。そんな中、今年空き家が2軒売れ、そこに引っ越して来られる。これはうれしいことである。また、活性化のための変化が必要で、今年、地元の人がパン屋を始めた。地域の活性化になっている。市も地域の活性化につながる施策を実施してほしい。	産業部	空き家は地域活性化のための資源と捉え、流動性を高め、広く活用できるよう積極的な施策展開を図っています。情報提供等、引き続きご協力のほどよろしく申し上げます。
	普光寺川の河川を改修されたが、土砂がたまっているところがある。県が一部は土砂を撤去したと聞いているが、まだされていない箇所もある。まだのところの撤去の要望を県にお願いしたい。	建設部	河川管理者の加東土木事務所河川砂防課に確認しました。「今年度も非出水期(11月始め～)に未施工の下流端から約301m、川の流れを阻害している樹木や葎の撤去を実施する」とのことです。
	①山田町と馬渡町の境の山の上に忠魂碑があるが、整備ができていない状態にある。年に1回遺族会の方が草刈りをされているくらいである。昨年、一部修理を市に要請し、修理してもらったと聞いている。市は鶉野飛行場にばかり費用をかけている。誰も忠魂碑を知らないように思う。市としても平和をPRするなら、忠魂碑の整備にお金をかけるべきではないか。  ②戦争遺族の墓があるが、高齢化が進む中で、その墓を守っていけない状態にある。町としても放置することもできないため、草刈りをしたりするが、市としても何か支援をしないといけないのではないか。	①福祉部 ②環境部	多加野地区の忠魂碑については、令和3年度に加西市遺族会を通じて修繕費を補助しました。他にも損傷の激しかった地区の忠魂碑(九会、北条、在田、富合)についてもH30～R4にかけて修繕を行いました。 必要な修繕については、市と加西市遺族会が協議の上、計画的に修繕を行っているところです。  墓地の管理は原則、各々の墓地管理者が実施することとなっていることから、現時点では、各管理者にお願いせざるを得ないと思われれます。ただ、人口減少や高齢化の影響で顕在化するこのような課題についても、今後検討する必要があります。

日吉	<p>イトーヨーギョーの前に産廃業者が産廃物を山のように積んでおり、道路にはみ出していることがあり、警察に通報したことがある。最近、またひどくなって、道路を半分くらい塞いで、産廃を車に積み込んでいた。小さな焼却炉で有害物質は発生しないのか。許可は出ているのか。</p>	環境部	<p>これまで、産業廃棄物を所管する北播磨県民局環境課と連携して継続的に対応してきました。昨年末、黒い煙が上がっていると苦情がありましたが、現時点では煙の原因であるプラスチックを焼却炉で燃やしていないことを確認しています。今後も、北播磨県民局環境課と連携して継続的に監視していく所存です。</p>
	<p>高齢化で、田んぼの水当番が大変である。5年、10年先になると、現在田んぼをされている方が70歳、80歳になる。パイプラインがあれば助かるのだが、手続きが複雑であると聞いている。パイプラインを導入するためのレクチャーしてもらえないか。</p>	産業部	<p>区長、農会長に面談にてパイプライン事業等の制度について説明いたしました。今後の進め方として、地元での事業参加同意について合意形成を図っていただく予定です。</p>

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
宇仁	①孫が加東市のこども園に通っています。親の通勤の都合によるものですが、子育てする場所は近くに残してほしいと思います。 ②地元の空いた園舎を利用して、5歳児だけでも小学校入学前に集団生活に慣れる場所をつくることは考えられませんか。	教育委員会	①泉よつばこども園への統合により、保育環境の充実を図ることができたと考えておりますのでご理解ください。 ②泉よつばこども園の開設により、多くの同年代や異年齢児との交流が可能となり、さらに集団生活になれることができる環境となっておりますのでご理解ください。
	市道の修繕はしてもらえるが、生活道路で危険な場所の整備も対応してほしいです。	建設部	ご要望の生活道路については、幅員が狭く大きな車両の通行は困難な状況ですが、生活道路の拡幅や改良は市で対応することはできません。 現在、生活道路の拡幅や改良について、町が工事を行っていただき、市が一定の補助金を支払うような制度を検討中です。制度ができましたらご案内いたします。
	神社が山の麓にあり、大雨が降ると土砂崩れの心配があります。里山整備事業(10万円)では町負担が大きく対応できません。補助金を増額してもらえませんか。	産業部	現地立会を実施させていただきました。加東農林振興事務所森林課へ県補助事業等を確認しましたが、該当補助事業がないため市の里山整備事業にて対応予定です。
	令和4年度のふるさと納税が約63億円で、全国で13位だと聞いています。その活用が北条一極集中にならないよう、全市的に考えてほしいと思います。	総務部	現在も寄附者の意向を尊重し、特定の地域に偏ることなく、市の様々な施策に充当しておるところですが、引き続き、市全体の発展に向けて活用いたします。
	市街化調整区域を廃止する方向だとききましたが、農業振興地域の規制もなくなるのですか。	産業部・建設部	市街化調整区域の廃止については、令和7年度末を目標に兵庫県、近隣市町との調整を続けております。なお、区域区分を廃止した場合においても、農業振興地域の制度は継続されます。
	不適格教員に直ちに対応してほしいです。教員の質能力、指導力向上の対策をとってもらいたいと思います。	教育委員会	市内には、法でいう「指導が不適切である」教諭はおりません。ただし、指導力のさらなる向上が必要な教職員の育成には、管理職、主幹教諭等による校内での実践的な指導や、総合教育センターの研修講座や市外の専門研修などの積極的な受講により改善を図っています。
	学校管理費を一部、PTA会費で負担しているのはおかしいと思います。市の予算が十分でないので充実させてください。	教育委員会	現状を調査し、PTAの負担軽減につながるよう予算措置を講じます。
	タウンミーティング等で出される意見は必ずしも本音とは限りません。公の場に出された意見が全てではないということを理解してほしいと思います。	総務部	タウンミーティングに加えて、市民の意見を広く聴き、市政に反映するため実施しております「市民ふれあい提案」を、10月1日から「市長への手紙」と名称を変え、意見箱の設置数も2か所から、さらに増設しました。また、10月の市広報にて、専用の郵便はがきの配布及びインターネット上でも意見を書き込めるよう専用フォームをご案内しており、多くの皆さまからのご意見が集まるよう、環境整備を行っているところです。

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
西在田	大変な猛暑が続いているが、特に小学生の下校時刻は気温がとても高い時間である。遠方(万願寺・上若井等)の子供では下校途中に休憩をしなければならないほど大変な状況である。 ハッピーバスを利用してスクールバスを出すことはできないのか	教育委員会	学校再編とともに、登下校の安全確保についても各学校や地域の現状を踏まえ、検討してまいります。
	防災無線について、西在田地区ではエリアトークを利用中である。現在ハードディスクの購入時期ともなっている。 市ではアプリを使った、災害時等発信を進めており、先日もかなり進んでいると担当より聞いたところであるが、高齢者は機器の使いこなしが難しい。当地区は高齢化率も高く、危惧している。 以前にはエリアトークの活用も視野に入れて考えていると聞いていた。進んでいるとは言っても、戻ることはできないのか？	政策部	大変申し訳ございませんが、既存のエリアトークへの接続は想定していません。令和5年10月からスマートフォンの基本操作に慣れていただくための、スマホ講座を自治会単位で開催しております。出来るだけ多くの方に参加いただき、現在導入を進めております情報伝達システムを活用していただけるように繋げていきたいと思っております。
	防犯灯の設置希望場所について、西在田地区は、暗い場所が多く、先日、設置についてお願いに行ったところであるが、電柱のない場所への設置は1か所のみと言われた。 他地区では、たくさん立っているところも見受けるように思う。 当地区は電柱がない暗がりが大変多い。中高生は帰宅時間が日没後のことも多く、事故等あってからでは遅い。なんとか対応してもらえないか	政策部	防犯灯の設置希望場所については、各地区年度ごとに1か所ずつ対応しています。令和5年度の西在田地区では、下若井・上若井・上道山の3か所の要望がありましたが、私有地承諾の関係もあり、下若井町の1か所に設置しております。緊急性のあるところには、早期に設置したいと考えております。
	万願寺は、他市町に抜ける道はないが、女切峠で泉地区とつながっている。しかし、道幅が狭く、対向車をかわせないほどである。 車線を増やすなどの対応をお願いしたい。	建設部	女切峠(市道芥田万願寺線)について、交通量的にも地形的にも、全線拡幅は非常に困難と考えています。 女切峠の大部分は対向車の確認できる範囲で、ある一定の待避所スペースがありますが、峠の頂上付近には待避所がなく、前から車が来ればどちらかが待避所までバックしなければなりません。 この待避所のない区間の道路側溝の一部に蓋を掛け、すれ違いスペースが確保できるよう改善を図りました。
	市道横の山について、手入れができておらず、木が高くなり、中には枯れたり腐ったりしているものもある。風雨で道に落ちていることもある。町で手入れができていればよかったが、できていないため、今では大きくなりすぎて、対応ができないほどになっている。けが人ができる前に何とかしていただけないか。一度確認していただき対応をお願いしたい。	建設部	市で伐採を行います。山林所有者の承諾等について地元のご協力をお願いいたします。

西在田	<p>万願寺川・若井川に大量の土砂がたまり、土砂の間から木が成長しているところが数か所見受けられる(赤樫が3メートル以上に成長しているところも)  豪雨災害も多くなっている昨今、このような状況では、大きな災害につながりかねないと危惧をしている。  河川については県の管轄かもしれないが、県への依頼も含め何らかの対応をお願いしたい。</p>	建設部	<p>河川内の樹木の伐採について、管理者の加東土木事務所河川砂防課に要望し、実施していただきました。</p>
	<p>孫が夏休み期間のみ学童を利用している。  夏休みからなので、利用は10日に満たないにも関わらず、日割り計算がないため1か月分の費用を支払わなければいけない。日割り計算はお願いできないのか</p>	教育委員会	<p>学童保育園については定員があり、月額で利用料を定めています。  市内11小学校区で開設し、多くの児童が通っており、個別に日割り計算は事務が煩雑なため月額制としています。</p>
	<p>町内にある施設「きずな」には、入所者100名、職員100名がおられる。  昨年から3年かけて工事している事は聞いているが、道幅は狭く、ため池も危険であると認識をしている。このような状態で、動けない入所者に対して、有事の対応も心配している。災害予防のために何らかの策を講じてもらえないか  町としてはイノシシのこともあり、門扉を作り、かぎをかけるなどしたかったが、それはできないとのことであったので、6年前に市に管理をゆだねた。しかしその後は放置されたままである。町としては仕方なく、柵で対応しているが、それにより道幅が余計に狭くなり管理もしにくい。有事のことも余計に心配である。行政として対応をきちんとすべきである。</p>	産業部	<p>門扉は市道に設置できません。現在、林道にテキサスゲートを設置し、獣害対策に効果があるか実証しておりますので、その結果を見て、展開していくかを検討していきます。</p>

## 令和5年度 第1回加西市タウンミーティング 対応状況

地区	質問内容	担当	対応詳細
在田	石部神社に消火栓の取付をお願いしたい。石部神社横の池は、今は農業用水用で満水ですが、冬場は池干しで抜いており火事になると水源が無くなるので消火栓の予算を付けて欲しい。	政策部	上水道担当課と協議を重ねて設置に向けて検討したいと考えております。
	芥田川で切ってもらった樹木と同じように、県道369大和～北条停車場線の上芥田町の区域において、道が狭い上に木が覆い被さっている。県からは、予算が無く実施できないと言われている。地権者が切れればいいのだが、現実難しい。県の代わりに、市予算で対応ができないか。	建設部	県道の管理者の加東土木事務所道路2課に樹木の伐採を依頼しました。
	さくらの家が移転し建物が全く使われなくなり、老朽化が進んでいるので対応(撤去)を考えてほしい。	福祉部	倒壊による事故を回避するためにも、解体について前向きに検討をしていきます。そのうえで、跡地の利用についても協議の上検討をしてまいりたいと考えています。
	市道の殿原北条線の道路側溝に落葉が詰まって、雨が降ると水が道路にあふれ路肩を痛めているので対応をお願いしたい。	建設部	道路側溝の清掃を行いました。また、落ち葉が溜まってきています。定期的な清掃が必要と考えています。
	産業団地(3工区・5工区)を成功させないと、圃場整備にもかからない、産業団地にもならない宙ぶらりんな農地になってしまうのが一番困る。	建設部	3工区・5工区は加西インター産業団地の第2期事業として整備してまいります。第1期事業と同様、今後とも地域の皆様にご協力いただきたく、引き続きよろしくお願いたします。
	集落が過疎化や高齢化による人手不足で役員の方に負担がかかっている。役員を長年しなければならぬような状態もあり、草刈り支援や担い手支援などの支援をよろしくお願いたします。	産業部	市として支援できる内容をいろんな意見をいただきながら検討してまいります。担い手の確保については、新たな就農者などの受入れも検討していただければと思います。
	都市計画課マスタープランで殿原町は副都市核となっている。安心して住みやすい地域となるよう引き続き推進していただくようお願いたします。	建設部	まちづくりについては、自治会役員を中心とする殿原町まちづくり協議会で2年かけて協議を続け、内容を詰めてきました。9月23日には都市計画の変更と今後のまちづくりに関する全体説明会を開催しました。引き続き住みよい活力あるまちづくりを進めてまいります。
	JA在田支店～泉小学校までの市道拡幅について、令和5年度に基本設計予算を計上されました。令和6年度に用地買収、令和7年度に工事予算を計上される予定とのことですが、何とか令和6年度に工事完了するようお願いたします。	建設部	市道殿原佐谷線の道路拡幅工事について、現在、測量・設計を行っています。用地買収が順調にいけば、早期の工事着手に努めてまいります。